

ものづくりの仕事のしくみと

生産性向上 【005】

生産性向上に貢献！現場で使える実践！

ものづくりの流れを
理解して
業務改善に取り組もう！



訓練日時

5/21 (木)

9:30~16:30

会場

ポリテクセンター大分
大分市皆春1483-1

受講料

3,300円

カリキュラム (詳しくはHPで)

1. ものづくりの仕事の流れ

- ・ 製造業を取り巻く環境
- ・ 製造業の仕組み
- ・ 製造のための役割分担 (組織) など

2. ものづくりの現場の現状と課題

- ・ 直接製造現場のP/QCD/SMTI課題
- ・ 管理間接部門のPQCDSMTI課題
- ・ コントロールタワー：生産管理の役割 など

3. ものづくりに関する業務改善

- ・ 改善の進め方
- ・ 改善のための問題の捉え方
- ・ 課題 (問題解決の取り組み) の進め方 など

定員

15名

申込書やその他詳細は
ポリテクセンター大分
ホームページから



申込期限

4/27 (月)

申込方法

ホームページに掲載の受講申込書に必要な
事項をご記入の上、下記までメールにて
Excelデータのままご提出ください。
送信後は確認のため、必ずお電話ください。



講師 西水 晃

講師からのメッセージ

ものづくり企業の仕組みと組織部門の役割および実現方法を再確認します。お客様が製品に求めるQCD (品質コスト納期) 作り込み方法と企業の生産性向上に貢献するポイントを習得します。現場で使える実践演習は、受講成果の自社持ち帰りを可能にします。

講師のプロフィール

1993年から、モノづくり改善コンサルティング業務に従事。VE(価値工学)、QE(品質工学)、PE(調達工学)、IE(生産工学)などのエンジニアリング技術を活用した実践支援活動で、30年間・200案件以上の経験を有している。これらのエンジニアリング技術やコンサルティング・ノウハウを活用して研修活動を、全国のモノづくり支援機関で推進中。(経営士、マネジメント・コンサルタント、経営品質セルフアセッサ等)